

科目名	資格対策 4								年度	2024
英語科目名	Qualification measures course 4								学期	後期
学科・学年	スポーツトレーナー科三年制	1 年次	必／選	選※	時間数	30	単位数	2	種別※	講義+演習
担当教員	五十嵐		教員の実務経験		有	実務経験の職種		健康運動指導士		
【科目の目的】 JSPQ-AT・NSCA-CPT・JATI-ATI・など主要目標資格取得に関わる知識を修得します										
【科目の概要】 AT・JATI・CPT資格取得のために対策講義・模試等を実施します										
【到達目標】 A. 施策・運動生理学・機能解剖とバイオメカニクスについて B. 栄養学・体力測定・運動プログラムについて C. 心理学・各種トレーニング・予防と救急処置										
【授業の注意点】 授業時数の 4 分の 3 以上出席しない者は定期試験を受験することができません。課題の提出も絶対にしてください。										
評価基準＝ルーブリック										
評価基準＝ルーブリック										
ルーブリック 評価	レベル3 優れている		レベル2 ふつう		レベル1 もう少し					
到達目標 A	理解と暗記が出来ている 90点以上		理解と概ねの暗記が出来ている 75点以上		理解している 60点以下					
到達目標 B	理解と暗記が出来ている 90点以上		理解と概ねの暗記が出来ている 75点以上		理解している 60点以下					
到達目標 C	理解と暗記が出来ている 90点以上		理解と概ねの暗記が出来ている 75点以上		理解している 60点以下					
【教科書】 健康運動実践指導者 教本										
【参考資料】										
【成績の評価方法・評価基準】 課題・平常点										
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。										

科目名		資格対策 4				年度	2024
英語表記		Qualification measures course 4				学期	後期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容		到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	健康のための運動	知識の修得	1	健康づくり	健康づくりの施策	1	
2			1	運動生理学	運動生理学の基本	1	
3						1	
4						1	
5			1	機能解剖学	機能解剖学とバイオメカニクス	1	
6						1	
7			1	測定	体力測定と評価	1	
8						1	
9			1	運動プログラム	健康づくりと運動プログラム	1	
10						1	
11						1	
12			1	運動の実際	各種運動について	1	
13						1	
14						1	
15			1	予防と救急処置	障害予防と救急処置	1	

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等